

平成24年度第1回さぬき市行政評価委員会 会議要旨

- 1 日 時 平成24年5月29日(火) 9時30分～11時25分
- 2 場 所 さぬき市役所3階301会議室
- 3 出席者 【委員】工藤委員 定國委員 鈴木委員 津村委員
長山委員 奈良委員 柳井委員
【事務局】市長、政策課長外2名
【傍聴】1名
- 4 会議次第 1 開会
2 委嘱状の交付
3 市長あいさつ
4 議事
(1) 委員長・副委員長の選任について
(2) 平成24年度事務事業外部評価について
(3) 具体的評価方法について
(4) 評価対象事業の選定について
(5) その他
5 閉会

5 会議内容

発言者	意見概要
政策課長	(13:30)ただ今から平成24年度第1回さぬき市行政評価委員会を開催する。まず委嘱状の交付を行う <委嘱状の交付>
政策課長	開会にあたり市長より挨拶を申し上げる。 <市長挨拶>
政策課長	まず、会議の公開について、さぬき市付属機関の委員の構成及び会議の公開に関する指針及びさぬき市情報公開条例に照らし、公開としてよろしいか。
委員	「異議なし」
政策課長	はじめての顔合わせであることから、各委員に自己紹介をお願いしたい。 <各委員自己紹介>
政策課長	それでは議題に入る。まず、委員長、副委員長の選任を行いたい。どなたか発言をお願いしたい。
委員	財政学を専門とされている長山先生に委員長をお願いしたい。

政策課長	長山先生を委員長にとのことであるが、意見があるか。
委員	「異議なし」
政策課長	委員長については香川大学の長山准教授にお願いしたい。続いて副委員長の選任を行いたい。
委員	鈴木委員にお願いしたい。
政策課長	鈴木委員を副委員にとのことであるが、意見があるか。
委員	「異議なし」
政策課長	副委員長については鈴木委員にお願いしたい。
	<委員長・副委員長あいさつ>
政策課長	さぬき市行政評価委員会設置要綱に基づいてこれよりの議事については長山委員長にお願いする。
委員長	議事2の平成24年度事務事業評価について事務局から説明をお願いしたい。
	<資料2を使い外部評価の概要について説明>
委員長	事務局からの説明に対して質問・意見等はあるか。
委員	議事録の作成は事務局で行うのか。
事務局	事務局で行う。
委員	事業一覧表の出所はどこなのか。
事務局	予算特別委員会に提出した資料であり、予算調整室からいただいたものである。
委員	ここで示されている事業は、行政改革委員会で示されている事業とは一体となっているか。
事務局	一体のものである。
委員	事業一覧表に記載されている金額の単位はいくらなのか。
事務局	千円単位である。
事務局	委員会の実施日時について、広く傍聴者に来ていただくには夜間での実施も考えられるが如何か。
委員	「原則として」昼間に実施することとしているので、都合がつくのであれば夜間に実施するのもいいのではないか。

委員長	傍聴者が多く参加できるスケジュールでの実施も考えることとしたい。
委員長	議題 3 の具体的評価方法についての説明を事務局からお願いしたい。 < 資料 3 ~ 7 を使って説明 >
委員	資料 5 で評価を行うこととなるが、 × 形式ではなく得点形式にしたほうが分かりやすくなるのではないか。
委員長	得点形式を採用していないのは、大ざっぱに評価を把握したいということか。
委員	資料 5 は評価終了後にコピーした後に全員に配布し、だれがどのような評価を行ったかわかるようにするのか。
事務局	その方法が不都合があるのであれば評価結果だけを公表するというやり方も考えられる。ただ、各委員の評価理由を確認できるというメリットもある。
委員	せっかくの委員会なので、自由な意見を出し合うので良いのではないか。
委員	指標の計画値をどうやって作るのか。計画値を低く見積もられると委員としては適正な評価ができない可能性がある。計画値は誰が作るのか。
事務局	計画値についてはそれぞれの事業の担当職員が定めることとなる。
委員	指標に何を選んだかも重要である。指標についても評価の対象とする。
委員	資料を時系列に従って説明をしてもらいたい。 < 資料 3 ~ 8 を使って時系列に従って説明 >
委員	提出するのは資料 8 でよいのか。また、企業会計を選択する場合は複数事業を 1 事業として選択可能なのか。
事務局	振っている番号ごとに 1 事業として選択していただきたい。
委員	企業会計の事業をすべて選択するという事も可能か。
事務局	それについては可能である。
委員長	各人の好みで選択する事業に偏りが出るのは、全体で均せばよいのではないか。
委員	7 つの部から 20 事業を選定するとなっていることから、バランスも考えた選択が必要である。
事務局	偏りがあつたとしても、全体で調整をさせていただく。
委員	資料 7 は課名は記載しているが、部名の記載がない。この一覧表の順番は何の順番となっているのか。

事務局	予算書の順番である。
委員	総合計画の書面をいただきたい。
事務局	総合計画の基本計画は平成 24 年度から新たになっているため、評価時点での計画は旧計画になるが、それでもよろしいか。
委員	旧計画でかまわない。
委員	旧計画に基づいて事業選定をするのであれば、平成 24 年度予算を記載した資料 7 から選択するのはいかがなものか。
事務局	計画は新しくなっても、予算事業に大きな変化はない。ただ、資料 7 については前年度予算が 0 のものは対象から外していただきたい。
委員	事業を選択する視点として「改善・廃止」が見込まれる事業のみを選択すればよいのか。これについては委員長にお伺いしたい。
委員長	関心がある事業を議論したいという思いが各委員あると思うので、廃止できないような事業を選択してはいけないということはない。自分の興味のある事業を選んでいただければそれでよいと思われる。
委員	資料 3 の人件費の記載については担当課が記載するということは、間接的経費については除くということがかまわないのか。
事務局	間接的経費については含まない。
委員長	活動指標と成果指標の書き方については他課に周知徹底してもらえるのか。
事務局	周知については徹底する。
委員	資料 3 の表面の「コスト」という表現は適正ではないので、「財源内訳」に書き換えたほうが好ましいと思われる。
事務局	様式については訂正する。
委員	委員会の中で予算内訳については説明してもらえるか。
委員長	予算の内訳は説明してもらえと思うが、その内容が適正かどうかとなると議論がまとまらない可能性も考えられる。
事務局	内容が適正かどうかに関する質問があれば、担当課はそれに合わせた資料を準備する。
委員長	担当課は当然に「統合・廃止」ということにはされたくないと思うので、事前の質問内容に合致した資料を準備してもらえと思う。質問内容については具体的に書いていただきたい。内容が分かりにくいと担当課も漠然とした資料しか準備できないと思われる。

委員長	評価結果については「拡充」が何人、といった形で出すのか。それとも委員会の総意を出すのか。
事務局	委員会の総意という形で評価結果を出していただきたい。
委員長	委員会の総意ということで結果を出し、なるべく両論併記は避けることとしたい。仮に意見が割れた場合は、時間を長めにとって議論することとしたい。
委員	資料5については誰が記入したかわからない状態にして各委員に配布することとしたい。また、評価結果だけが必要であるのであれば、事務局で「拡充 人、改善 人」という形で数字だけを公表してもらってもよいと思われる。
事務局	数字だけの公表も可能ではあるが、資料5をそのまま配布すれば各委員の意見についても個別に発表しなくてもよくなる。できれば「記入者氏名」の欄を消した状態でこの様式を使用したい。
委員	事務局が分かるようにさえなっていれば「記入者氏名」の欄は外したほうが良いと思われる。
委員長	記入者氏名の欄は外すこととする。
委員長	事業選定については一人25事業を選定することとなっているが、10事業でも事足りると思われる。ただ、様式が25事業選択するようになってきていることから、25事業を選択していただきたい。事業選定については希望の多いものから優先とするが、特定の分野の事業に集中してしまうこともあるため、多少希望が少なくても選ばれる事業もあると思われる。ただ、なるべく委員の希望したものを選択するように事務局をお願いしたい。
委員	この事業一覧表だけで内容のわからないものについては、問い合わせれば教えてもらえるのか。
事務局	大体のことであれば答えられるが、より詳細の内容となると担当課に問い合わせたうえで回答となる。
委員	資料7について事業番号の何番から何番までが何部になるのか教えていただきたい。 < 資料7の内訳を説明 >
委員	評価事業が決定した際には、何人の委員がその事業を選んだかの結果を公表してもらいたい。
事務局	それについては了解した。ただ、部によっては1事業も選ばれていないということになれば、どの委員も選んでいない事業を評価事業とする場合も考えられることを了承いただきたい。
事務局	続いて具体的な今後の日程を決めていただきたい。
委員長	計4回ということで8月に2回、9月に2回ということではいかがか。

委員	あまり期間を開けると感覚が鈍くなる。
委員長	1週間に1回程度でいかがか。
事務局	はっきりはしていないものの、議会が9月10日～18日まで入ると思われる。
委員	曜日は決めたほうが良いと思われる。
委員長	聞き取りの結果、月曜と木曜のいずれかでの実施となるが、週の始めは事務局も準備が大変であると思われるため、木曜に実施することとしたい。
委員長	8月9日・23日、9月6日・20日に実施することとしたい。
事務局	夜間での実施は如何様にするか。
委員	事務局もオープンにしようという気持ちがあることから、1回は夜間に実施してもよいのではないか。
委員長	何回目の委員会を夜間に実施すべきか？
委員	傍聴者の関心ということ考えると福祉や経済関係の事業評価を夜間に実施すればよいと思われる。
事務局	対応する職員の問題もあるので、できることであれば、夜間実施時には総務部の事業を評価することをお願いしたい。
委員長	2回目にあたる8月23日を夜間実施としたいがいかがか。
委員	予定として8月23日に実施ということでもいいのではないか。
委員	夜間だと何時にスタートとなるか。
事務局	開催時間が3時間ということ considering して18時30分からとさせていただきたい。
委員	評価委員会を4回に分けて開催するということは、各事業に対する事前質問も4回に分けて提出するということがかまわないのか。それとも一括で提出するのか。
事務局	一括の提出をお願いしたい。
委員	質問書の作成については十分に日にちをいただきたい。
事務局	それについては工夫をさせていただく。
委員長	その他に質問等があるか。
委員長	特に無いようなので、以上で、第1回さぬき市行政評価委員会を閉会する。 (11:25)